

教育長メッセージ～学校再開について～

保護者、市民の皆様におかれましては、日頃より本市の教育にご理解とご協力を頂きありがとうございます。

3月2日からの臨時休校、さらには4月17日から再び休校し、5月7日に再延長、5月18日からは自主分散登校を実施しました。

その間、皆様方には様々な形でご不自由をおかけしました。

特に児童生徒には、今まで経験したことのない長期間にわたり、学校を離れ、家庭学習など学校以外での生活を送ることとなり、戸惑いも多かったと思いますが、よく頑張ってくれたと感じています。

本市は、6月1日から学校を再開し、「3つの密」を徹底的に避ける、「マスクの着用」及び「手洗いなどの手指衛生」など基本的な感染対策を継続する「新しい生活様式」を導入し、感染防止策の徹底に努めます。

なお、生活のリズムを取り戻し、学校での生活が円滑に送られるようにするとともに、学校における「新しい生活様式」が定着するよう環境整備や指導体制の充実を図るため、6月4日までは分散登校、6月5日からは一斉登校とし学習機会の確保のため授業時間を増やし、6月15日から通常通りの日課で教育活動を行うなど、段階的な取り組みを進めます。

保護者、地域の皆様におかれましては、学校の取組に協力頂くとともに、学校における「新しい生活様式」の実践についてもご理解頂き、学校と連携した取組を行って頂きますよう、お願いいいたします。

子どもたちの学習や生活が安心して行えるよう、学校や行政でしっかりと取り組んで参りたいと考えておりますので、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいいたします。

令和2年5月25日

廿日市市教育委員会教育長 奥 典 道